

〈表2〉 教育機器の所有状況

学校別	機器名 項目	テ録		電	O	ス映	実映	教示	テ	テカ	V	放送	放送	カ	8	8	16	コ映	反	L	T	ス	8	ス	視	ス	写	視
		音	音	蓄	H	写	物	材	レ	レ	T	(音)	(映)	メ	ミ	ミ	ミ	写	応	L	P	作	編	ク	聴	タ	真	聴
小学	所有校数	533	206	532	535	523	199	7	528	104	168	532	67	450	305	433	325	45	67	0.0	249	23	26	534	239	184	62	148
	所有総数	2,491	1,449	2,028	3,662	1,095	205	13	4,217	146	225	613	68	515	316	490	322	51	85	0.0	334	27	26	5,130	249	184	65	150
	所有率	99.3	38.4	99.1	99.6	97.4	37.1	1.3	98.3	19.4	31.3	99.1	12.5	83.8	56.8	80.6	60.5	8.4	12.5	0.0	46.4	4.3	4.8	99.4	44.5	34.3	11.5	27.6
	1校当数	4.6	2.7	3.8	6.8	2.0	0.4	0.0	7.9	0.3	0.4	1.1	0.1	1.0	0.6	0.9	0.6	0.1	0.2	0.0	0.6	0.1	0.0	9.6	0.5	0.3	0.1	0.3
中学	所有校数	244	75	238	245	241	139	12	226	55	111	246	3	201	154	196	147	33	67	24	125	10	14	243	143	80	125	78
	所有総数	1,686	934	714	2,083	536	146	16	652	64	171	279	3	259	162	259	161	37	87	24	152	11	14	3,235	177	80	127	80
	所有率	99.2	30.5	96.7	99.6	98.0	56.5	4.9	91.9	22.4	45.1	100	1.2	81.7	62.6	79.7	59.8	13.4	27.2	9.8	50.8	4.1	4.1	98.8	58.1	32.5	50.8	31.7
	1校当数	6.9	3.8	2.9	8.5	2.2	0.6	0.1	2.7	0.3	0.7	1.1	0.0	1.1	0.7	1.1	0.7	0.2	0.4	0.1	0.6	0.1	0.1	13.2	0.7	0.3	0.5	0.3
高等	所有校数	89	8	83	89	88	22	1	86	74	80	89	2	68	48	76	86	9	10	15	58	22	23	88	73	25	73	37
	所有総数	925	40	277	449	312	23	2	288	100	162	117	2	156	58	94	136	9	11	15	75	24	23	556	75	26	99	38
	所有率	100	9.0	93.3	100	98.9	24.7	1.1	96.6	83.1	89.9	100	2.2	76.4	53.9	85.4	96.6	10.1	11.2	16.9	65.2	24.7	24.7	98.9	82.0	28.1	82.0	41.6
	1校当数	10.4	0.4	3.1	5.0	3.5	0.3	0.0	3.2	1.1	1.7	1.3	0.0	1.8	0.7	1.1	1.5	0.1	0.1	0.2	0.8	0.3	0.3	6.1	0.8	0.3	1.1	0.4
特殊	所有校数	15	1	16	16	16	11	0.0	15	3	3	15	1	16	13	14	14	6	0.0	0.0	6	1		16	3	3		5
	所有総数	98	3	51	47	38	11	0.0	109	5	3	17	1	17	13	15	15	7	0.0	0.0	7	1		55	3	3		5
	所有率	93.8	63	100	100	100	68.8	0.0	93.8	18.8	18.8	93.8	6.3	100	81.3	87.5	87.5	37.5	0.0	0.0	37.5	6.3		100	18.8	18.8		31.3
	1校当数	6.1	0.2	3.2	2.9	2.4	0.7	0.0	6.8	0.3	0.2	1.1	0.1	1.1	0.8	0.9	0.9	0.4	0.0	0.0	0.4	0.1		3.4	0.2	0.2		0.3

※公費以外で購入したもの、寄贈によるものも含め、現在使用可能なものを対象として求めている。

※所有率——所有校数÷回答校数×100

※1校当数——1校当りの所有数を表す。所有総数÷回答校数

〈表2〉をみると各学校とも所有率が90%をこえるものは、テープ式録音機、電蓄、OHP、スライド映写機、テレビ、音声放送設備、スクリーンで、これについてカメラ、8ミリ映写機、16ミリ映写機が高い率を示し、OHPを除いてはいわゆる古くからある機種所有率が高いことがわかる。それに対して新しい機器ともいえる教材提示装置、映像放送設備、コンセプト映写機、反応分析装置、LL、スライド作成機などはいずれも30%を下まわっている。

○ 機種別の普及状況

〈表2〉のおもな機器についてさらに機種の型式等によって区分し集計したのが〈表3〉である。

テープ式録音機はカセット型が普及し、VTRも小学校にその傾向がみられ、テレビ関連機器はカラー化がすすんでいる。

また、反応分析装置は固定型のものが可搬型を上まわっており、LLは中学校では簡易型が多い

〈表3〉おもな機器の機種別の割合 (%)

機器名 機種別	テープレコーダー		テレビ		テレビカメラ		ビデオレコーダー		テープ	
	オープン	カセット	白黒	カラー	白黒	カラー	白黒	カラー	オープン	カセット
小学校	31.2	68.8	43.7	56.3	78.1	21.9	28.9	71.1	39.6	60.4
中学校	28.9	71.1	37.9	62.1	79.7	20.3	47.4	52.6	62.0	38.0
高等学校	29.7	70.3	53.1	46.9	95.0	5.0	63.0	37.0	71.6	28.4
全体	30.2	69.8	43.5	56.5	83.9	16.1	44.4	55.6	57.7	42.3
機器名 機種別	反応分析装置		L・L		T作成機		スクリーン		視聴覚教室	
	可搬	固定	簡易	固定	乾式	湿式	固定	移動	専用	兼用
小学校	51.8	48.2			82.3	17.7	73.4	26.5	47.8	52.2
中学校	35.6	64.4	58.3	41.7	88.2	11.8	78.6	21.4	77.4	22.6
高等学校	36.4	63.6	20.0	80.0	80.0	20.0	39.9	60.1	58.7	41.3
全体	43.2	56.8	43.6	56.4	83.6	16.4	73.2	26.8	59.9	40.1